令和４年度大野北地区自治会親善ソフトボール大会開催

前日まで天候不順で開催が危ぶまれていましたが、コロナ禍、３年ぶりに感染予防対策を行って５月 15 日（日）、大野北中学校の大きなグラウンドで、13 自治会のチームが４ブロックに分かれて、大会を行うことが出来ました。

開催にあたり、小川公民館長から「久しぶりの開催なので、気負って怪我をしないようプレイして、かつ、楽しんでください」との挨拶があり、試合に関する注意事項のあと各ブロックに分かれて試合が始まりました。

好プレイ、珍プレイ有り、ホームランも各ブロックで何本も出たり、久しぶりに選手も応援者も楽しむことができました。応援する人たちは、マスク着用で大声は出さずに拍手等で応援していました。

参加者から、「３年ぶりの大会なので、張り切っていくぞ!!」、「久しぶりなので、気負わずに楽しんでプレイが出来ればいいや」といった言葉を聞くことが出来ました。

閉会式では、大野北地区自治会連合会の山口会長より、「久しぶりに皆さんの楽しい姿を見て、うれしく思いました」と、講評をいただきました。

参加自治会集合

全員で準備体操

試合開始

スローピッチで

作戦会議？

さあー！　打つぞー!!

サード強襲ヒット

打ったー！打球の先は？

閉会式は各ブロックの優勝・準優勝チーム

山口会長の講評

各自治会を代表して参加していただきましたチームの皆様ならびに応援の皆様、大変お疲れさまでした。